



令和7年 4月14日

奈良県田原本町

**【田原本町立北中学校】子供の読書活動優秀実践校・園
に対する文部科学大臣表彰を受賞！～活字離れ軽減、相
互理解促進、図書館利用増加など、多岐にわたる効果～**

田原本町立北中学校は、この度、令和7年度「子供の読書活動優秀実践校・園」に対する文部科学大臣表彰を受賞いたしました。

本表彰は、子供の読書活動推進において、特色ある優れた実践を行っている学校・園、図書館及び地域・家庭における子供の読書活動推進のための活動を行う団体又は個人に対し、文部科学大臣がその功績をたたえ表彰するものです。

北中学校では、長年にわたり、学校図書館を活用した授業や読書活動を推進しており、生徒の読書意欲を高め、豊かな心を育む教育活動を実践してきました。

当該校のこれまでの取組が、全国的に高く評価されたものであり、今回の受賞を励みに、今後も児童生徒の読書活動を推進し、豊かな心を育む教育活動を推進してまいります。

●受賞理由となった主な活動内容

◆早朝読書：朝の会の前に10分間、各自で選んだ本を読む時間を設けることで、本に触れることが日常となり、活字離れの軽減、図書室利用の増加、教員と生徒との共通話題の創出に繋がりました。

◆ブックトーク：町立図書館と連携し、学年に応じたテーマに沿って図書館司書に本を紹介してもらうことで、生徒の読書の幅が広がり、専門的な知識を持つ職員による指導は、教員の負担軽減と研修の機会にもなりました。紹介された図書館の本を学校図書館に置くことで、生徒の利便性も向上しました。

◆ビブリオバトル：各学級で好きな本を自分の言葉で紹介するビブリオバトル

【報道資料】

は、読書の幅を広げるだけでなく、プレゼンテーション能力の育成、生徒同士の相互理解促進、図書館貸出冊数増加など、多岐にわたる効果をもたらしました。

◆その他

活発な図書委員会活動

図書だよりの発行

年10回程度

保護者にも学校図書館を利用してもらえるように案内

学校図書館活動ガイドブックの作成・配布

図書館案内に加え、近隣の図書館の案内、出典の書き方、調べ学習や発表の仕方等を掲載し、各教科等の学習活動における図書の積極的な活用を促す。

授業での図書活用促進

NIE 活動

●今後の取組

令和6年度から引き続き、町で学校司書を配置し、小中学校を巡回して、学校図書館の運営・整備等の支援を行います。

令和7年度には、従来の紙の書籍に加えて、小学校4～6年生を対象に4,200冊以上の電子書籍を導入し、一人1台端末を活用した、いつでもどこでも読書を楽しめる環境を整えます。

これらの取組を通して、こどもたちの読書に対する好奇心の喚起、読書量の増加及び読解力の向上を、引き続き推進します。

この件に関するお問い合わせ先：

教育委員会事務局 教育総務課 学校教育係

TEL 0744-34-2074